加入案内あり贈呈

東京京橋第一相互館





粧保ちがよくて崩れぬ 色白のお肌ごなし、化 つけた白さが生地の美 £

> 京東 店商平贊尾平

近代好みのお 化粧には 生れつきの美しさにするお顔色のすぐれぬ方にもお顔に健やかな色艶を

日華自動車研究所 肌色 レート粉 白 粉肌色 レート水 白 粉



ノーシンー

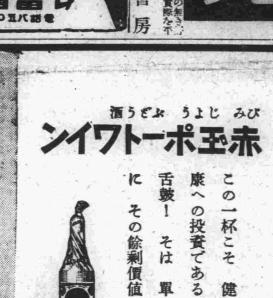
ノーシン川

頭痛にノーシン・

日開始

運轉手養成

毎月 9



エキシカ・ホスピン合併改食品

全國薬店に販賣す

100五 四十五銭

賣

元

塩田長兵

商商店

阪市東區道修町

エキホスの の經過を短縮せしめる

感冒、 肺炎、 打撲痛、凍傷等已好過なら D 1 肋 膜炎、 7 チ ス、 咽 齒喉痛痛 度の感觸よく、保温の 様本の黒布よりも皮

によつて疾病經過に好 ではかの作用 四大特徴 の安静を破るここかく 順調に皮膚血管擴張、は何等危險なく極めて つて障碍症狀を惹起すれば却つて過剰戦ミな 狀態に好影響を與へる 芥子配巴布は**嚴密**な

之等によつて有熱患者深部充血の目的を達し

EX. 151



英島著イ

國民政府が英國から

濱口

さん愈よ

廿日とろ退院

見舞つて吳れた人々に對し

- 懇篤な禮狀を出す

展官公署に入つた。 張學良氏が特に本大物飛行場に磨隆し直に逸跡。 中北大物飛行場に磨陸し直に逸跡。 巡洋艦を購入

霧社事件

六、支那のスター 満洲で南京で上海

として性された李立三が、その婚 として性された李立三が、その婚 として性された李立三が、その婚 として性された李立三が、その婚 として性された李立三が、その婚 として性された李立三が、その婚 する反李立三派の排

竹

克

の特別を記述した。 の特別を記述した。 の特別を記述した。 の特別を記述した。 の特別を記述した。 の特別を記述した。 の表別を記述した。 のまり、 のまり。 のまり、 のま

は之を禁す 場所に於て陸揚を輸入せんさするも 場地に貨物を輸入せんさするも のは所轄醫察署長の指令したる

は密輸入若くは密輸出せんさしたお客輪入若くは密輸出せんさしたお客は拘留叉は料料に鑑するは密輸出せんさしたお客は拘留叉は料料に鑑することを

五〇番 未產用 元 五一錢 元 二 一錢 元 二 一錢

東京市日本橋屋本石町四丁目電話日本橋三四九八番電話日本橋三四九八番

の暴動を恐れた各國

もこれを以て飛ご機器 一層困難となり後つて 、今後は同地に於ける

帝國の威信を

所生徒募集 大連遞信講習

付証明書を派附し

中外に發揚する

米澤安東領事語る

大連選信職智所では四月一日より大連選信職智所では四月一日より大連選信職智所では四月一日より大連選信職智所では四月一日より大連選信職智所では四月一日より

しこれが蘇棄な臨時する處かり其一て祭園保監路へ限止電職ななした。安東藤師では國境密輸取締合に蘇一の総果差別的風味的联合なりさし

日の第三インターの譴責に會つた

た 今回野に一大の三中全會の決勝に李コース 中回野に之れを舵底帆に離正する ため、精光決勝なも信ひ、峻跳な ため、精光決勝なも信ひ、峻跳な なため、精光決勝なも信ひ、峻跳な なため、精光決勝なるである にめ、精光決勝なるである。

リン李立三の末路

議會對策を協議

太田新總督も出席し きのふ拓相官邸にて

家を築く

電してソアロー 15世 年事的学院と課 ・ 一本認めたのみである。即ち ・ 一本認めたのみである。即ち ・ 一本認めたの後である。即ち ・ 一本認めたの後である。即ち

陽綠江面の密輸出入

取締の廳令を發布

支那側との問題一掃

大きな、連の差質能すべし『猫眼法を念速の差質能すべし『猫眼神経』といまでに関するが如きは中國國権の侵害される最れる最れる最れるものであり遺憾この上もない、その撤廢か實現する前提さして何國よりもその拒絕 でいまでに関するようながある。 大きな、一般ないまでに関するが要ありその を一巻さして各様下の囚人待遇法を念速の差質がある。

在を樹こそざ吹きつぶしたのであし、今や季立三の薫内に於ける存

【奉天特電十八日襲』 数率の存板 ・ できたいが存板に数字市民 の身流が映然沸騰し十八日午後六 ・ の身流が映然沸騰し十八日午後六 ・ のりもさに公會堂において歌 ・ できたいで数。 ・ できたいで数。 ・ できたいで数。 ・ でもきたがで数。 ・ にもの組織および内容につきで数。 ・ にもの組織および内容につきで数。 ・ にもの組織がも、歴史をです。 ・ にもの。 ・ にもの。 ・ にもので数。 ・ できたいで数。 ・ にもので数。 ・ にもので、 ・ にもの 南浦洲鐡道は式會社が公約を無一 えがあった

製校生徒募集や単なる都合の理 に新りて取消したるは信か社 昭和六年度生徒募集取消しの公 告に失し、内外さも特來、會社 で本年度生徒募集財消しの公 告を削除し、速かに期日を定める に不信感す、吾人は前の如き會 といることを要認し、その實現の成信にも関する重大なることを要認し、その實現 というに 自関する重大なることを要認し、その實現 というに 自関する重大なることを要認し、その實現 に 一直 では 一直 では 一方 では では 一方 では では 一方 に對し、昭和六年一月九日附社 | 懇談で會談する客である
吾人は南浦洲総道株式會尉總裁 | 十八日歸連し、十九日歸

司法設備 改善訓令

◆中川四朗氏(単興事務所海運係 主任)十八日午前十時出帆のは るがん丸にて内地へ 本中富清美氏(第一単照係主任)同 上

任臺灣總督府秘書官小林織太郎 三十分大連港外着の豫定 四、市場大第で永く保み標準的、一、安全無常で、外、作品が大変である。一、安全無常で、外、経動でない。一、オムの様に不自然でない。 た理な的過度要人である。

班道十數名の醫學者方から推薦

日、矢米佛尊賣特許出願(內務省届濟)

御婦人自ら、手軽に正しく 安全に使へる姙娠調節要具

產兒制限

東京、 経場等一、 派田敏一郎氏 で、 一本名、中立側近衛文麿公、 関西の代表合せ 職所ので表合せ 職所ので表合せ 職所ので表合せ 職 決議を要路に打電す

教專奉天市民大會 大いに輿論を喚起

漁港を根本調査

内相主催の懇談會

關東州水產會評議會 六年度の豫算を協議した

露、土参加問題

歐洲聯盟案委員會

がランチ製な是職し之

トルコ 瞬間を右委員會の經濟討論

入營失業防止の

法案提出は未定

各方面に疑議を生ず

留めてゐる點に凝點を持つて居資本家叫主の道德心に燃へるに

を脱れています。 ・一般性に在ったロシャー ・一般性に在ったロシャー ・一般性になってする。

支那南北の

社

說

を繋続が多見會はトルコ及びロシャ ・ 実特が多見會はトルコ及びロシャ ・ 出日詩職を爲されが解決に至らす ・ 此の問題に耽き左の六名の季覧を

滿蒙問題の交渉に

國民政府の準備

東北交通委員會に對して

合種の調査を命ず

結局招請か

した した した は含せ、 ある

日委員會へ報告した何タルルの勢に乗じ十七日度が無話する活識州職盟委がでは、このシャ及トルコルを置する活識州職盟委

の調査を命じたが、這は國民政府が日本さ滿蒙に關する突逐を開始せんさする準備さ見られ重大視さ騰的調査を命じ鐵道部も交通委員會に點と滿銀の現狀、收入滅の主要原因及び其の日本人への影響等低的調査を命じ鐵道部も交通委員會に點と滿銀の現狀、收入滅の主要原因及び其の日本人への影響等『上海十八日發電通』國民政府は東北交通委員會に點と滿洲に於る各種施設や陸略資料の蒐集及び具

上に就いて種々機取っる處あつたたも探数し野社事代責性を決する

意味し激能基金及び利子繰入れな「れ等の財滅がないので概定的に一」時級ぎの方法に出てたものであるに乗替へる事は根本的損失整理な「要するので現在の財政狀態では、」時級ぎの方法に出てたものである

米穀證券

今議會に提出

勞働組

日法案に

資本家反

及對 を表示

きのふ張氏歸奉す

ら飛行機で

依る途中の危險な虚つた寒であるに飛行機にて解率したのは鑞道に

邊防長官公署に入る

『東京十八日登電通』米数調節の ため米数器経調節特別會計が覧入 ため米数器経調節特別會計が覧入 ため米数器経調節特別會計が覧入 ため米数器経調節特別會計が覧入 ため米数器経調節特別會計が覧入 に二億二千餘萬個に上って居り且 に二たな低に非ざる國庫直線の でである。 にこれな公債に非ざる國庫直線の にこれな公債に非ざる國庫直線の

さ【奉天電話】

参加せん ・ 恐らく 花間駆もロシャル 恐らく 花間駆もロシャル けふ表決豫想

に罹傭契約を制限する點に疑議 、農林商工廟省は本案の如きな は 司法省は本案が罰則を設けず一 妨害態度に出で 議場は混亂せん

ちるゝも其の實決して然らず我。、があつた『安東電話』

体會明の首相代理演説

では未定である、能軍事終節があるので は未定である、能軍事終節法既正 及び三人以上入營者を出した家族

れる模様である

反當八石收獲確實

捜査船の消息も不明

いよく残り九隻は望みないものではなくない、水産組合の話による

◆一久し振りに會談したダグラスと早川

▲一着坂口正行一分四〇秒九、男子中等學校五百米

大連スケート會主能大連新職社後の関東州スケート會主能大連新職社後の関東州スケート会主能大連新職を連っていまり南山麓館ケ鴻リンクトでは「東京・では東京・一時間の暖さに派や東生二百五十米類走より解か。午後一時間の暖さに派やいるは東京・一時間の暖さに派やいるとは東京・一時間の暖さに派やいるとは東京・一時間の暖さに派やいるというでは、大連スケート会主能大連新職社後

百八千八第 關東州氷滑大會 鏡ケ池リ

ンクで撃行

(省曜月)

十七日午後十時二十分ごろ大連大 中一名は屋外に見臓をなら二名は 中一名は屋外に見臓をなら二名は 中一名は屋外に見臓をなら二名は 中一名は屋外に見臓をなら二名は 中一名は屋外に見臓をなら二名は 大連繋からる井響長、千葉司供主 を変がけ「有り金か出せ、 膨巣の髪を変がけて有り金が出せ、 に変めたが行方短申せず、螺縦き が、大洋十一元、金七圓五十錢 目下捜査中である 目下捜査中である

日米 日米 日米 日 子 一 分 十 四 科 一 分 十 四 科 一

●スプーン観走

◆スプーン観走

◆スプーン観走

◆スプーン観走

一着河崎繁、二着脳好常雄、
三着松田芳信◆一着北河清、二
着が澤重一、三着山内隆一郎
一着河州武彦、二着中川哲蔵◆
一着河州茂彦、二着秋月寅義◆

ので、速信省工務局は雀踊して喜っった。 電報づて我園目指して走つてゐる ので、速信省工務局は雀踊して喜っった。 出来て念外の投水織を吸めてゐる も早地響洲が是非話を交したいさ。 出来て念外の投水織を吸めてゐる も早地響洲が是非話を交したいさ。 出来て念外の投水織を吸めてゐる も早地響洲が是非話を交したいさ。 出来て念外の投水織を吸めてゐる も早地響洲が是非話を交したいさ。 電子、エロリッド 地域に現れ、エロリッド で現れて像見地送館所からの中郷 で現れて像見地送館所からの中郷 で現れて像見地送館所からの中郷 で現れて像見地送館所からの中郷 で現れて像見地送館所からの中郷 で現れて像見地送館所からの中郷 で現れて像見地送館所からの中郷

一九三一年の初春に相應し と雪洲が會話 日米兩花形の握手

三川に僕の芝居を見に

氷滑大會

學生スキ

會で早大優勝

第三回滿洲高縣水滑駅歌芸能本社後級の

上訪康十八日登電通 全日本スート選手機大會第一日十八日は ホッケーは午前九時中から紫の海 にてスピードは午前九時中から紫の海 にてスピードは午前九時中から紫の海 いてスピードは午前九時中から紫の海

池田小兒科門醫院

滿洲軍優勢

井ったり 佐神試病び 長月かにれ 電市と特 明本の最大学の最大学の 中間東別院に於て 中間東別院に於て 中間東別院に於て の最大学 の最大学 の最大学 の最大学 の最大学 を生

電話五五二三番

日九千月一年六和昭 ##本さんは内務知の出身でわが情景像白を以て知られ、行政に明るく法制に近じ、練達堪能に明るく法制に近じ、練達堪能に明るく法制に近じ、練達堪能に明るく法制に近じ、練達場能に明るく法制に近じ、練達場能

際長官評だ、新に理へるわれ等の

だうせ暫くは待たせられると思っ たが影射に戻して新長官は自らそ よくささが関に現はれて、ヤアさ 言ふ頻整さ、みれば不賦着の無造。 作な風で

0 お H な 一班を窺ふべきであらう 塚本さん

一氏の歌空かさ思ふさ郷がよい 大の歌空かさ思ふさ郷が高州に歌 する程の質がさだ、歌楽さだ、ド する程の質がさだ、歌楽さだ、ド する程の質がさだ、歌楽さだ、ド

へたものゝそれでは仕事になら か間の會議をお願ひらた結果快よ を離散を得て應接間へ通された。

さおつしやる「多性中失禮さは考

ての通りのお客だがそれでよろ

満洲における御知人は?

間正に一時間学、対分間の検束が知が來たのは……能者はそれを機

拳銃と見せかけ

-0-0) 諏訪中學

2

懷中電燈で脅迫

香爐礁で强盗を逮捕

戦、戦、下駄、下駄……入り能れ石にお脱び客でゴッタ返してゐる

さ入れ替りに樂歌禅拳く駆拷問のすち上なさころだつた。で、それずち上なさころだつた。で、それ

度その折柄光客十数名の一隊がもとれることには恰

愛兒人 長春丸から投身自殺す たりを道づ 失職して妻ごの別離を悲觀の男

满

11 自殺した。原政は失難して妻ご別 を表した。原政は失難して妻ご別 を表した。原政は失難して妻ご別 は悲観した結果。精神に異既な楽し

市原多美子同市原多美子同市原多美子同

日

支那人雜貨商

二人組の

强盜

ピストルを突きつけ

有金を攫つて逃ぐ

孙的

連れに全朝一時から三時迄の間に 中の長科地変名で概察名郷に大福 棚屋住さ記載ある村上義一(『-〕は 棚屋住さ記載ある村上義一(『-〕は で長科地変名で概察名郷に大福 でして、シッツ(『-」の愛見を道 が、この愛見を道

◆女學生五百米 一着未符千代子一分一七秒九、 二着增永翠▲一着本山體子一分 二二秒九、二着碓井ヨシ子▲一

海波萬里をへた

5

第一回破 第一回破 本×▲○小宝原-水野×▲○矢野-太田×▲○京地-这男-小宝原-水野×▲○ ○江良-中村×▲○綾部-秋吉 ×▲○池田-森×▲○生島-立 花×▲ 佐賀-柳原×▲○立山 -深翔× 第二回戰

矢野孃優勝 卓球女子選手權大會 (勝者巡)▲○獨地—立山×▲○ 矢野—池田×▲○安藤—立花× ▲○『原—大野×▲○鹿島—金 子×▲○印牧—宮地×▲○小屋 原—港×▲○住賀—綾部× (敗退者職)▲○津田—深州×▲ ○水野—秋吉×▲○三木—中村 ×▲○柳原—森×△○牛島—太 (勝洛賊)▲○矢野-瀬地×▲○ 即牧-安藤×▲○小屋原-江良 ×▲○佐賀-鹿島× (敗退者戦)▲○金子-牛島×▲ ○大野-綾部×▲○立花-捲×

丁─衛地×▲○應島─ 一番地×▲○金子─油田

→ 一 一 中 牧 久 子 中 決 勝 戦

○大野一立花×▲

容器 | 石 炭は 一噸32 袋 牛噸6 袋 四牛噸3 袋 中噸6 袋 四牛噸3 袋

特色 【經濟向 年中煙筒掃除の必要がありません

ーク

探暖燃料瓦斯コー

の…………

二郎

らの新長官と語る

9

3

3

り來つた光紫の家庭らしい殿やか ださいふ歌襟振り、如何にも春郷 ださいふ歌襟振り、如何にも春郷 に気斯ストーヴのそば、テ は」「海洋版は」「人事問題は」「人事問題は」「海洋版は」など選択のないでは」「海洋版は」など選択のないでは」「海洋版は」など選択のないでは」「海ボ版は」など選択のないでは、長管は無論そんなことに、概念して長官、夫人、全球が子さんの三人に並んでいたがいて、最後に記者は特になっているのであった。大人、全球が子さんのであった。大人、全球が子さんのであった。大人、全球が子さんのであった。大人、全球が子さんのであった。大人、全球が子でしたがら、大人、全球が子でしたがった。

簡素な東京市外戸塚の

サンに取次いで貰った

お祝ひ客でゴツタ返へ

機んでもなくながくなったのを恐 をしつ・表へ出た

「大學時代の御同級で世間に知られてゐる方は?」 「そうですれ、鑑道次官の青木君文部次官の中川君、元大藏次官の中川君、元大藏次官の西野君、先般辭めた平塚東京

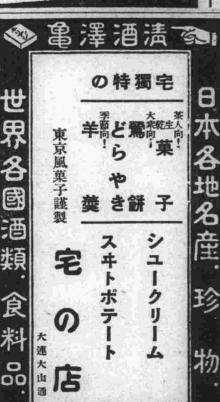
才一郎三分二八秒七、二着真山 一者古垣兼庸三分五秒、二 一九秒、二者福井隆▲一着今井 二九秒、二者福井隆▲一着今井

便 定一大册 十 円銭銭

全人類喫

のみのコバタ

れか三十四秒二分の一 小池(編帯) 九分三十七、 間(留)(職訪) を行つたが



界各種 酒

00

原草 化粧品

戸敷割の輕減方

商務會から陳情

*上場を開始することになったので上場を開始することになったので近く指令を開い

土地貸付料と

イ 第六回カルタ大會は残る廿五日正 全下 午から浦銀社県集部に放て際艦 か 分ち谷級五等までさし特に一般影 加着を希望する地で希望者は浦銀 選まれたいさ商會報一人一園さした。

カルター

滿鐵の新年宴會

たが熱も今日その特別様を図らに 本戸敷 内地人二、五八〇戸、鎌二十六年目、松時か後原的の電影 今前月末現在にかける線像なる像二十六年目、松時か後原的の電影 今前月末現在にかける線像なる像二十六年目、松時か後原的の電影 今前月末現在にかける線像なる像に「数年後の満州に超れる整地旅順も今年で早」的接山原表思塔の光端さらて輝く 徒らに年は逝き月を迎へ たゞの一萬二千餘人

學数に大正十二年額立以來既に 1本人二多の本業

花講習會

演奏新年実に十七二午後六 主たる伊黎組に黙し突渉をする。 一般米谷岡館民二百餘名出席 一個その質察値下げ率は一割位下で盛大に行はれた、 出席者 なつてあるが五歩は近所會に密附 で変素が、野田に変励、銀岡殿飯事(株 する智で叉店子職でもこれを機會 する智で叉店子職でもこれを機會 した機動へ繋が、野田に変励、銀本少野、野田に支援卵日までには全部遊びなく は 大き 一割位下 では かったが、家主職は大き一割位下 でない かったが、家主職は大き一割位下 でない かったが、家主職は大き一割位下 でない かったが、家主職は大き一割位下 でない かったが、家主職は大き一割位下 では全部遊びなく は かったが、家主職は大き一割位下 ニュース

無事故旬間

十六日から廿五日迄

業生資格問題 醫大專門部卒

推蔵され極力解決促進がを運動する が、東門部學学館でも認定促進委が、東門部學学館でも認定促進委 が、東門部學学館でも認定促進委 が、東門部學学館でも認定促進委 が、東門部學学館でも認定促進委 が、東門部學学館でも認定促進委 が、東門部學学館でも認定促進委 が、東門部學学館でも認定促進委 を表する。 野: ち第一第二中隊のでは「変わった」と「大き」では「大き」では「大き」では「大き」では「大き」では「大き」では「大き」では「大き」では「大き」では「大き」であるが参い。「大き」と目では「大き」とは「大き」という。「「いき」」という。「いき」、「いき」」という。「いき」という。「いき」という。「いき」という。「いき」という。「いき」という。「いき」という。「いき」、「いき」」という。「いき」」という。「いき」、「いき」」

愈よ二十六日に

金大間斡繼道路際監護後際通した 概然の事態の意味の正確な事に成功して大恐慌を楽してもた で日本人は 時に遊戯して大恐慌を楽してるた で日本人は 一般は変勝時に落花生等の出遊 製者入學など 中度に比ぶる時は昨年度の興客、 十名を尋集と まました。 まままりの紹乳其の取入帳に減少し一時 増加しつとは ままりの紹乳其の取入帳に減少し一時 増加しつとは ままりの経乳其の取入帳に減少し一時 増加しつとは ままりの経乳其の取入帳に減少し一時 増加しつと

耐寒攻防大演習

鎭江山を目指して

倆鐵新年宴會

出席者二百餘名に達して

頗る盛會を極む

江岸より攻撃する

にして、昨年陸橋等を建設して指 の解き既然の歌目を一新しながらもかく 方職共連絡を執りたる上世様を成 方職共連絡を執りたる上世様を成 方職共連絡を執りたる上世様を成 を乗りて乗降客の増加な膨るべく、本 年度の實行目標も「戦勢」第一を

学覧系卒業の専門家師は何れも大學、高等度

少年、一人は同じ年の少女で名前さ名乗つて居る十九ばかりになる

の初火事

定の縁山街でも、ちよいさ名の質性の縁山街でも、白島伯牌の離光の底城で 後でも、その奥の確賞くさい風見 では、白島伯牌の離光の底域で

最新式電氣式受信機

廿二日到着

はしてのけるんですが、そのため に人に確まれるさ云つた風もなく にはる子分たちはそれぞれ岬の街でははまはせ、――自分だけはりなささ被等から膨れて、二人の妓の子さこの岸中の孤島に、人彫像れて、二人の妓の一大さこの岸中の孤島に、人彫像れて、一人の女の一大さいでは、―― はなおいばいないですが、五十名 一のに、鮮かにこの仲間を統献して かいこの仲間を統立なりでを重要が振りなんぞさ いまゴタは終え間ない さころは、天曜な腕前で云ふべき を アルド上校を標の配のズボンに になびかせながら、 郷秀で豊富の 一ではながれてした。 一変を現すんでした。 のがりながら、 郷秀で豊富の 国を家庭

「雌さんは、一種がやなかつたの

の手窓の場の競走用ボートに自べン をは黙岩の虹見線へ書かける時には としていまされて居るんですが、これ でが島さ戦さの云はゞ連数機で、兜 は黙岩の虹見線へ書かける時には をはまるんでもなってた。 原に操縦するんでもた。 原に操縦するんでもた。 守实强

要文悪筆は一生損 を対している。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがし。 をがし

手紙習字講

家傳の秘薬に注射の なめくじに随かかけた様 に毒を消す注射以上の毒退治 を持ちよく様を下し、かき、よこれ、かんそ を持ちよく様を下し、かき、よこれ、かんそ をあるめ効かれば金返す(定側回用学経角)



瓶詰

松下電器製作所

プサルハ)ハ 發賣 開 始 間僻地隈なく照らす 外國人男八名、同女十名 同女六千三百六十五名 同女六千二百六十五名 人口敷を見るさ左の妃くで 電響を始め見の破光を見らびで趣味と随か競ので神 ので趣味と随を競って阿 を関いましてが命に ですっては狭い御献見 人松倉和垂氏長男

展示會につき打合せをなす處あっ ち役員會を開き教庭問題に禁する ち役員會を開き教庭問題に禁する

商議役員會

は は は は は は に が で 新年宴會 に が で 新年宴會

合と一萬二千百三十五名さなる際 一番二千百三十五名さなる際 一番二千百三十五名さなる際 一番二千百三十五名さなる際 一番二千百三十五名さなる際 を強い終って新年家を催した 一時から吉田屋に然て總會を開き 工年度決算六年度職策等に就る協さ では十七日午後で

金

有三日生れ 軍艦竹部市三郎

子分の一人がある時、女の子たちこ彼さの風雅な岩源住ひた美んで、 兜に云つたこさがあるんです

佐婦乳兒の御用談に應びます ・ 大連市美濃町五七番地 ・ 大連市美濃町五七番地 ・ 大連市美濃町五七番地 ・ 大連市美濃町五七番地 ・ 大連市美濃町五七番地 ・ 大連市美濃町五七番地

その暇に兄貴等アよろしくやつて、セメント機の中へ閉籠めさいて、

る 軍人竹村義

たち こさ

於て滿鐵驗安活動寫真會

を報えたが、 本は今回総合の一部事業さらて警 事業者及び嫉矯庶務地低常覚等會 事業者及び嫉矯庶務地低常覚等會 事業者及び嫉矯庶務地低常覚等會 事業者及び嫉婦庭務地低常覚等會 事業者及び嫉婦庭務地低常覚等會

敬專存續

映 畵 會

一、助手の交代体業酸止の件 別間は絶對辭任せぬこさ 別間は絶對辭任せぬこさ

▲森本廟東闢釋粉課長 十七日遼 陽へ 場で 本波田奉天運輸事務所長 十六日

會場で日取

職験行の件女子部提出

奉天地方委員から

仙石總裁に宛てた

第四十回見章記安巡峡活動線製は を回れて回見章記安巡峡活動線製は を回れて回見章記安巡峡活動線製は を回れていまり同様。二十一日午後一 一時より同様。二十一日午後一 一時より同様小學、二十一日午後 一時より同様小學、二十一日午後 一時より同様小學、二十一日午後 一時より同様小學、二十二日午後 一時より同様小學、二十二日午後

昭和六年度の

公費區豫算查定

總收入約卅一萬圓

奉天驛貨物係の

等あり午後六時閉會した、師在役別に出席のうへ定時總會を贈き役別に出席のうへ定時總會を贈き役別に出席のうへ定時總會を贈き役別に出席のうへ定時總會を贈き役別に出席のうへ定時總會を贈き役別に出席できた。

平壤新義州間

耐寒飛行演習

不振の金州驛

『親切』第一で從業

銀安ごべスに祟られ

◆頓に減つた昨年の收入

始んご總動員にて

飲食店組合

大人十錢、兒童五錢

に暮らしてるのさ。それぞれだに

第16分其他腰痛手足の痛む御方様 は御來堂下さい です矣。マッサージ、あんぶく 腎腫に病むお方は 大連市美濃町二五電六六八八

乳をみ其他腰痛手足の痛む御方にんしんあんま

五七電話ニーへ六六流遣

一日一圓

兜は淡沼に鼻の先で笑って、さ

合つてるってもんちやないか!」

・ は外にできるのです。一般と云つても ・ はみおして居る浄滅が年少女の一 ・ はみおして居る浄滅が年少女の一 ・ はみおして居る浄滅が年少女の一 ・ はの常覧の岩脈にいつの頃から 「詩たア何で

と振る奴この遊びさ。おい!後子と振る奴この遊びさ、おり違いと傷勢の遠びは振られる奴 お前室女を振るやて様かいっ れえ寒寒するより手前の るんだぜ

若一時間修繕 おきで直ぐなをします。 おきで直ぐなをします。 の場合にある。

CO. ク電二〇六六

可受験合格せよ 高議聚義縣

百貨店菓店に有(五十回) ・コリー切・運動痛 ・リウマチ・神經痛

月產三十萬個

呈

肺病藥無無代

本年はよき講義 先づ 就職

兜

(16)